令和８年度第２回地方独立行政法人福岡市立病院機構評価委員会　議事録

日　時		令和８年７月 29 日（水）11 時 00 分～11 時 30 分
場　所		アクロス福岡　６０８会議室
出席者	委員	九州中央病院　院長　北園　孝成 福岡市医師会　副会長　案浦　美雪 福岡県看護協会　会長　濱田　正美 九州大学大学院医学研究院　准教授　福田　治久 公認会計士　行正　晴實
	事務局	福岡市保健医療局長、同理事、同総務企画部長、同病院事業課長
	病院機構	理事長、副理事長、運営本部長、法人運営課長、新病院調整課長、 福岡市立こども病院事務部長、同看護部長、同総務課長、同経営企画課長、同医事課長、 福岡市民病院事務部長、同看護部長、同総務課長、同経営企画課長
次　第		１　開会 ２　議事 （１）令和７年度業務実績評価（案）について
配付資料		【配付資料】 座席表 資料１　令和７年度　地方独立行政法人福岡市立病院機構に係る業務実績に関する評価結果報告（案） 参考資料１　地方独立行政法人福岡市立病院機構 業務実績評価の方針 参考資料２　地方独立行政法人福岡市立病院機構 年度業務実績評価実施要領 参考資料３　令和７年度　業務実績に関する評価（案）一覧

（１）令和７年度業務実績評価（案）について

〇事務局

【資料１について説明】

〇委員長

それでは、令和７年度業務実績に対する市の評価案について、委員の皆様からご意見等を伺いたいと思います。

〇委員

市の評価案及びその判断理由については、記載のとおりであり、特に異論はありません。一方で、大項目第２の評価が「Ｃ」となった点については、法令遵守に関する評価項目が「２」となったことが大きな要因であると認識しています。法令遵守については厳正に評価すべき事項であり、その結果についてはやむを得ないものと考えます。ただし、このような事案が発生した際に、職員からの報告を受けて組織として適切に対応し、さらに業務実績評価報告書にも記載している点については、法令遵守の文化が組織内に根付いていることの表れとも受け取れました。その点は法人として評価できる部分ではないかと思います。今後は同様の事案が発生しないよう、引き続き職員への周知・指導に努めていただきたいと思います。

また、情報発信についてですが、前回の委員会でも SNS の活用に関する意見があったところです。今回の熊本地震においては、済生会熊本病院が災害対応のため外来受診の自粛を呼びかける情報を SNS で発信していた事例がありました。有事の際に市民へ迅速かつ効率的に情報提供を行うことは非常に重要であり、そのための手段として SNS を含めた情報発信体制の整備は重要な視点であると考えます。こうした取組は病院のみで完結するものではなく、市との連携も必要になると思いますが、有事の際の情報発信の方法について、平時から検討を進めていただきたいと思います。昨日の地震を受けて感じたこととして、意見を申し上げました。

〇委員長

ありがとうございました。その他ご意見やご質問はございませんでしょうか。

（意見・質問なし）

それでは、市の評価結果につきましては資料１のとおりとさせていただきますが、よろしいでしょうか。

〇各委員

異議なし

〇委員長

ありがとうございます。それでは、議事（１）についてはこれで審議を終わらせていただきます。

〇事務局

以上をもちまして、本日の委員会を終了させていただきます。